



【伊勢市】
医療法人 MSC
齋藤 公正 理事長
<経歴>
愛媛大学医学部卒
山田（現伊勢）赤十字病院
呼吸器科副部長
<現在>
さいとう内科呼吸器科
三重スリープクリニック院長
三重ハートセンター非常勤医

病気の基礎知識や予防法をアドバイス

Simple 健康カルテ

File No.13 「若年者の肺炎」



今月号は若年者の肺炎、特にマイコプラズマ肺炎についてです。

マイコプラズマ感染症とは、マイコプラズマによる細菌感染症の事です。感染者の3〜5%の人に肺炎を発症し、マイコプラズマ肺炎と呼ばれます。このマイコプラズマは、通常の細菌とウイルスの中間の大きさで、普通の細菌と異なり細胞壁を持っていません。ですから、外来で処方されることの多いセフェム系抗生物質は細胞壁を破壊する事で効果を発揮するので、マイコプラズマには効きません。

マイコプラズマ感染症は4年周期の流行といわれた時期もありましたが、最近は何れも二年のある時期に地域的な小さな流行が起こっている印象があります。私の住む地域でも昨年流行し、今でも散見されます。これは、マイコプラズマの感染力はインフルエンザウイルス程強くないが、感染期間が長期に渡るためと考えられます。

【マイコプラズマ感染症の症状】

幼児から成人まで幅広い年齢層でかかりますが、学童期、青年期によくみられます。ただ、マイコプラズマ感染症の人と接触してもすぐに症状が出るのではなく、2〜3週間をおいて発症します。初期症状は、いわゆる感冒症状です。発熱、疲労感、頭痛、のどの痛み、耳の痛み、乾いた咳などです。意外と幼児ではこの段階までで自然治癒していくケースも多く、逆に若年成人では「それ程しんどくないのですが、咳がいつまでも治まらなくて」と受診される方に、マイコプラズマ肺炎までを発症している事があります。

【マイコプラズマ肺炎の特徴】

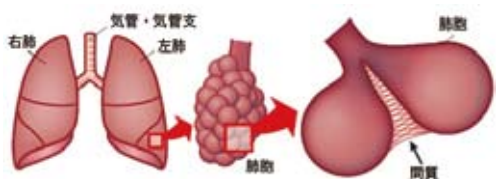
マイコプラズマ肺炎の典型例としては、**感染後初期に発熱し、その後徐々に咳が強くなるのが特徴**です。理由は、初期症状はマイコプラズマの直接作用、具体的にはマイコプラズマは活性酸素という人の体にダメージを与える物質を産生して肺や気管支の組織を傷めます。その直接的な作用に加え、感染した人自身の免疫反応が過剰に作用し、肺炎が引き起こされるとされています。

【肺炎以外の症状】

マイコプラズマ感染症の肺炎以外の症状としては、中耳炎、副鼻腔炎などもみられることがあります。血液検査上、肝臓の数値が異常を示す事もあります。時に、いろいろな発疹が見られる事もあります。稀な合併症として、一時的ですが心臓に異常が見られることがあります。短期間で治ります。

【診断】

（聴診）普通の肺炎では、空気の通り道である気管支や、痰などの粘液が貯まる肺胞が傷害されるため（下図）、聴診器でゼロゼロした音が聞こえるのですが、マイコプラズマは、気管支や肺胞の外部にある間質という組織で、炎症を起こすため、ゼロゼロした音は出にくく、胸部レントゲンを撮って初めて肺炎と診断するケースも多いです。ただし、経過が長



びくと、炎症が気管支や肺胞にも広がって、ゼロゼロ音が聞こえるようになります。

（血液検査）マイコプラズマでは、一般的な血液検査は当てになりません。特殊な診断方法として、血液中の抗体を検出する方法、咽頭拭い液のDNAや抗原を検出する方法などいくつかの方法が実用化されていますが、その精度やコストの面から私は余り利用していません。結局、年齢、病気の経過、周囲の状況、レントゲン所見などから総合的にマイコプラズマ肺炎と診断することが多いです。

【治療】

マイコプラズマに効く薬はマクロライド系の抗生物質です。よく使用されるのは、アジスロマイシン、クラリスロマイシン等ですが、最近このマクロライド系の抗生物質に効かないマイコプラズマが増えてきました。マクロライド系の抗生物質が無効な場合には、年齢に応じて他の抗生物質に切り替えます。長めの投与が必要とされており、主治医の指示に従って下さい。

【学校や幼稚園への出席について】

マイコプラズマ肺炎は、学校保健安全法においては、出席停止しなればいけない期間が決められていません。したがって、急性期が過ぎて症状が改善し、医師が**感染の恐れがないと認めるまでは、出席しないこと**になります。医師と相談して登校や登園の時期を決めてください。目安は、高熱が続く時はもちろんお休み、解熱して1〜2日たてば登校可です。ただし、**しつこい咳が続きます**ので、激しい運動は少し控えた方がよいです。